

訪問診療 看取り

最期は住み慣れた家で過ごしたい
自宅で家族をみたいのだけれど
どうすればいいのか・・・

当院では訪問診療の対応、ご相談を受け付けています！

①相談

通院が難しい、家族が退院するので今後自宅で診てもらいたいなど、まずはご相談ください。
(自費で相談料がかかります)

②同意・初回医師相談

(定期的に受診していない方のみ)
家族で相談した結果、『訪問診療』を希望する場合は、クリニックに連絡の上一度ご来院いただきます。

③訪問看護ステーション決定、訪問薬局紹介や介護認定のない方はケアマネージャーを決めて介護申請していただくお手伝いをします。

④初回訪問・訪問診療開始

原則月2回の定期訪問、不安定な病状なの時など、状態に応じて訪問回数を増やして対応します。

通院が難しくなってきた、ご家族のことでどうすれば良いかわからないなど、お気軽にご相談ください。

人生会議

(ACP Advance Care Planning)

してみませんか？



もしもの時に備え、自身が望む医療やケア（延命治療の希望、過ごしたい場所など）について、家族や医療・ケアチームと前もって話し合い、共有する取り組みです。

約70%の人は、いざという時に自分で意思決定ができなくなると言われています。自分の希望を伝えておくことで、周りの人が迷わず、本人の意思に沿ったケアを選択できるようになります。

「終活」だけでなく、「どう生きたいか」を考える前向きな活動です。

具体的に話し合うこと

- ・好きなこと、大切にしている価値観。
- ・住み慣れた自宅で過ごしたいか、病院で過ごしたいか。
- ・人工呼吸器や胃ろうなど、延命治療についての希望。 など

話し合った結果を大切な人たちに伝え、共有すること、心身の状態やライフステージに応じて意思は変化するため、**何度でも繰り返し考え、話し合い、見直す**ことが重要です。